

関戸橋架け替え事業 工事説明資料

[下部工事及び旧橋撤去工事]



令和4年9月

東京都南多摩東部建設事務所
東京都北多摩南部建設事務所

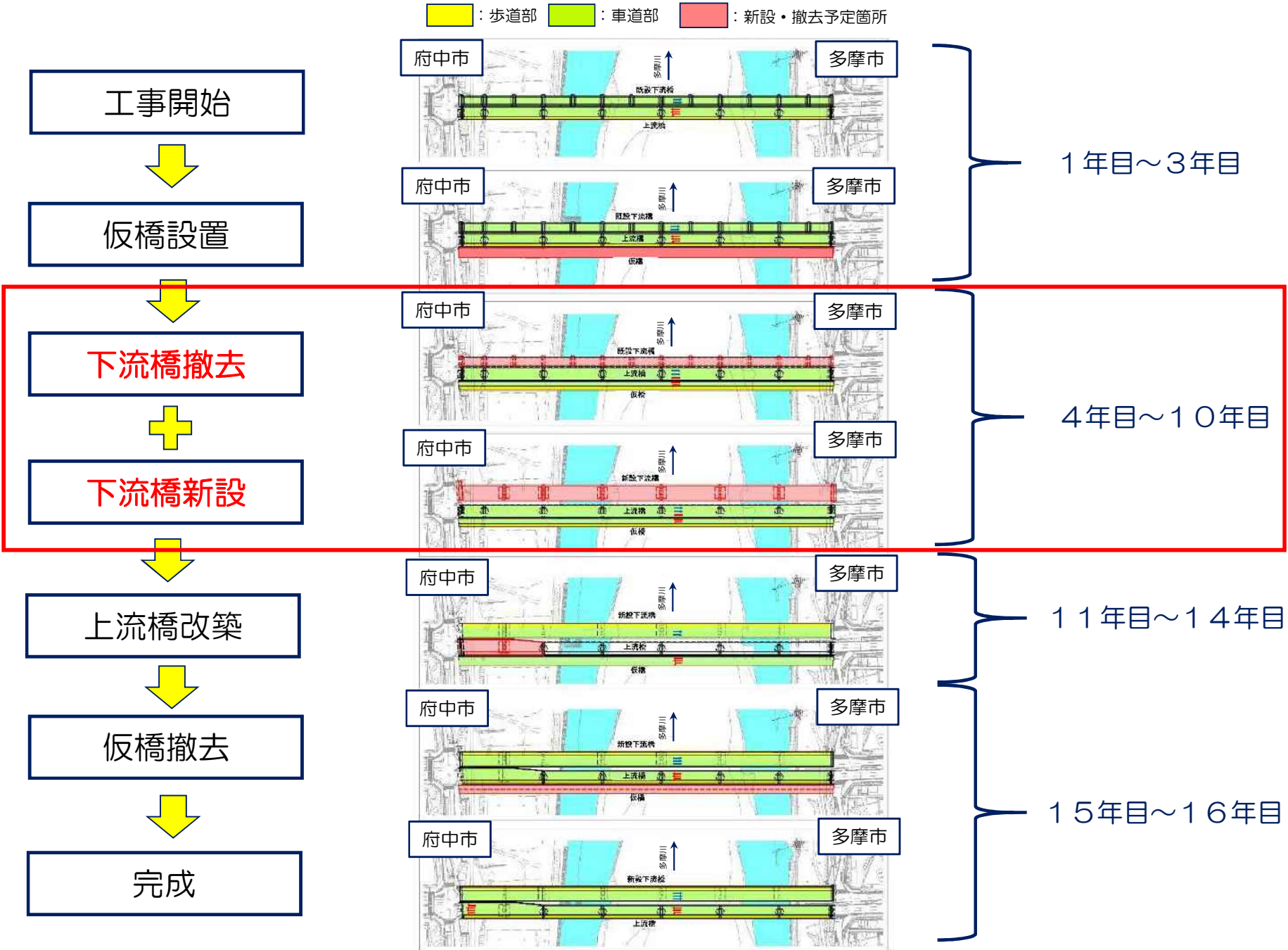
関戸橋架け替え事業 工事説明資料 一覧

【関戸橋8年目工事（令和4～5年）】

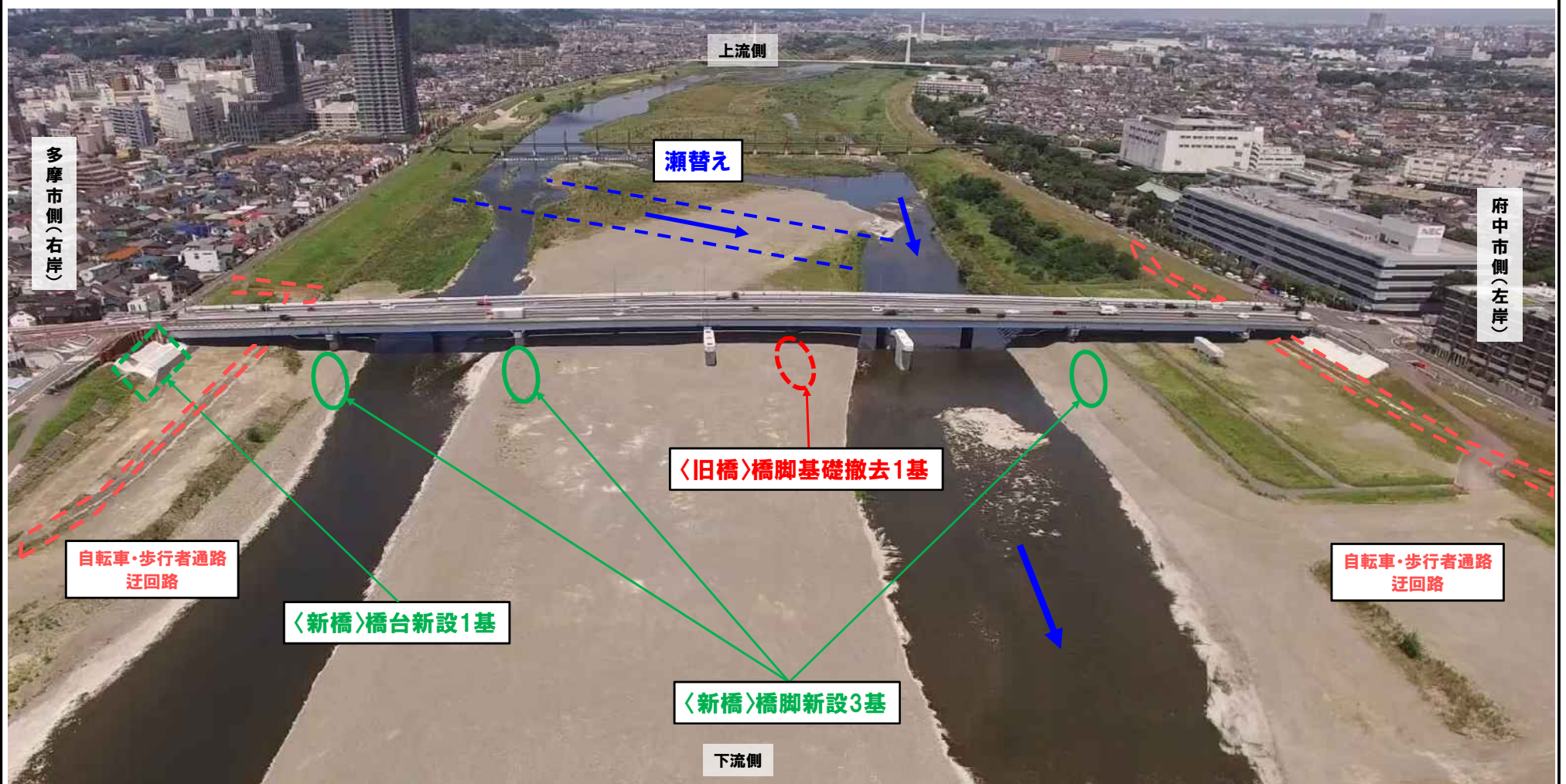
- | | |
|-----------------------|-------|
| 1. 関戸橋架け替え工事手順 | P.1 |
| 2. 工事概要 | P.2～4 |
| 3. 多摩市側の歩行者・自転車通路について | P.5 |
| 4. 府中市側の歩行者・自転車通路について | P.6 |
| 5. 立入禁止区域について | P.7 |
| 6. 瀬替えについて | P.8 |
| 7. 橋梁下部工事（橋台）について | P.9 |
| 8. 橋梁下部工事（橋脚）について | P.10 |
| 9. 旧橋（橋脚）撤去工事について | P.11 |

1. 関戸橋架け替え工事手順

今回は8年目の工事になります。



2. 工事概要①



▶ R4～R5年の関戸橋8年目工事では、川の流れを府中市側1本に集約（瀬替え）し、新橋橋台の新設を1基、新橋橋脚の新設を3基、旧橋橋脚基礎の撤去を1基 施工いたします。

▶ 上記工事は、同時期に3つの施工会社が別々に実施いたします。（詳細はP.3～4をご覧ください。）

▶ 工事期間中、自転車・歩行者通路につきましては、両岸ともに迂回をお願いいたします。（詳細はP.5～6をご覧ください。）

2. 工事概要②

工事概要

① 下流橋下部工事（4南東－関戸橋の10）

受注者：坂田建設株式会社
現場代理人 竹中 宏一
連絡先 090-9839-7113

工事内容
橋脚新設（1基）ほか

作業時間 8：00～18：00（予定）
沈下掘削作業時 8：00～26：00（予定）
※18時～26時の作業は、ダンプによる土砂運搬は行いません。

② 旧橋撤去工事（4南東－関戸橋の11）

受注者：ロード建設株式会社
現場代理人 番 新太郎
連絡先 080-8823-1932

工事内容
瀬替え工事、旧橋橋脚基礎撤去（1基）ほか

作業時間 8：00～18：00（予定）

③ 下流橋下部工事（4南東－関戸橋の12）

受注者：株式会社フジタ
現場代理人 石原 敬久
連絡先 080-1023-8876

工事内容
橋台新設（1基）、橋脚新設（2基）ほか

作業時間 8：00～18：00（予定）
沈下掘削作業時 8：00～26：00（予定）
※18時～26時の作業は、ダンプによる土砂運搬は行いません。

工事場所 府中市住吉二丁目地内から多摩市関戸二丁目地内まで
主要地方道府中町田線（第18号）鎌倉街道

工事期間 令和4年11月上旬～令和5年6月上旬（予定）

工事工程表

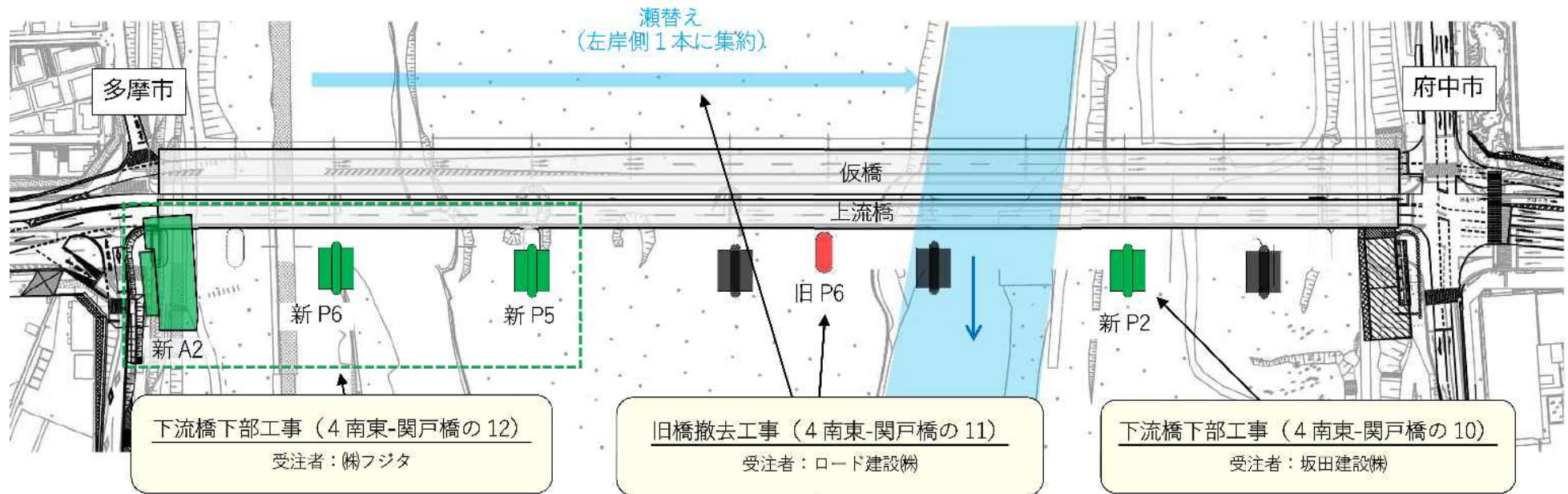
	工種	令和4年		令和5年						
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
府中市側 (左岸側)	①関戸橋の 10工事	施工ヤード整備工	■							
		橋脚工		■	■	■	■	■		
		施工ヤード復旧工							■	
多摩市側 (右岸側)	②関戸橋の 11工事	施工ヤード整備工	■							
		瀬替え工		■						
		橋脚基礎撤去工		■	■	■	■	■		
	③関戸橋の 12工事	瀬替・施工ヤード復旧工					■	■	■	
		施工ヤード整備工	■							
		橋台工		■	■	■	■	■		
橋脚工		■	■	■	■	■				
護岸工							■			
	施工ヤード復旧工							■		

東京都へのお問い合わせ先

- 事業全般に関すること
東京都北多摩南部建設事務所 工事第一課
〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1
設計担当 電話 042-330-1838
- 8年目工事・仮橋に関すること
東京都南多摩東部建設事務所 工事課
〒194-0021 東京都町田市中町1-31-12
道路工事担当 電話 042-720-8645
道路設計担当 電話 042-720-8643

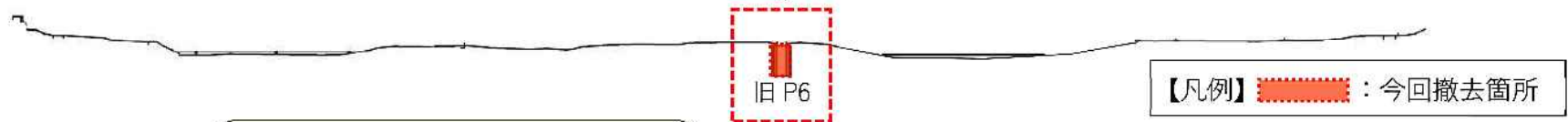
2. 工事概要③

平面図



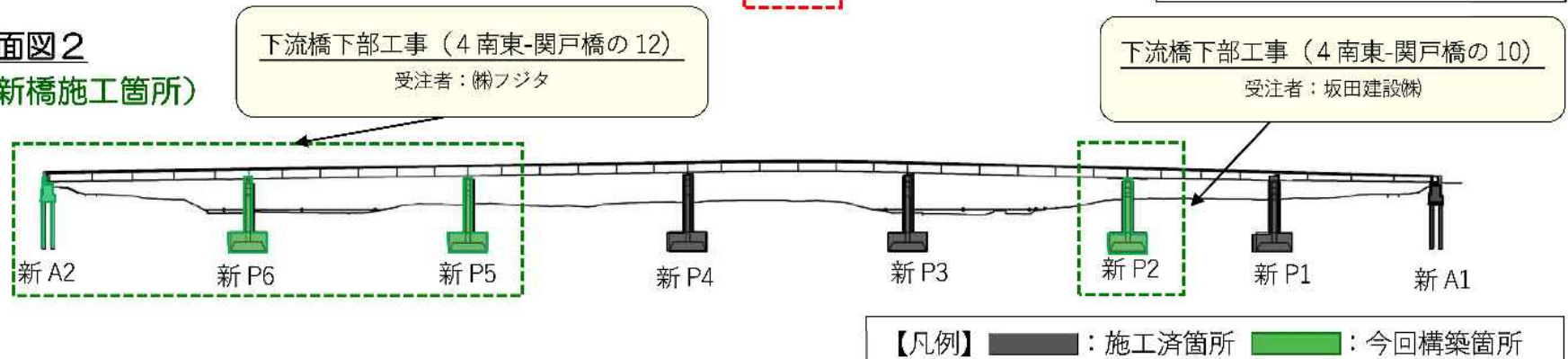
側面図1

(旧橋撤去箇所)



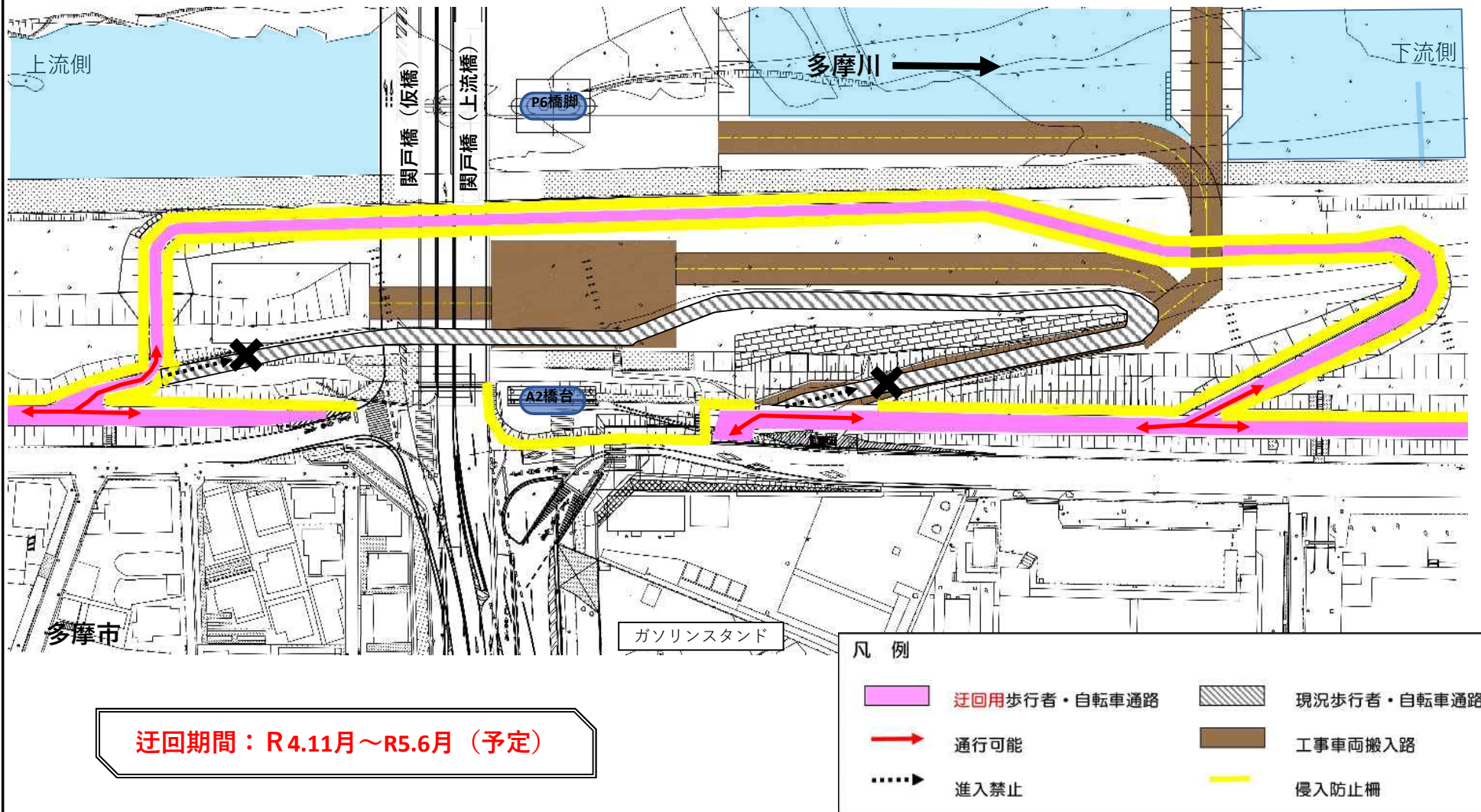
側面図2

(新橋施工箇所)



3. 多摩市側の歩行者・自転車通路について

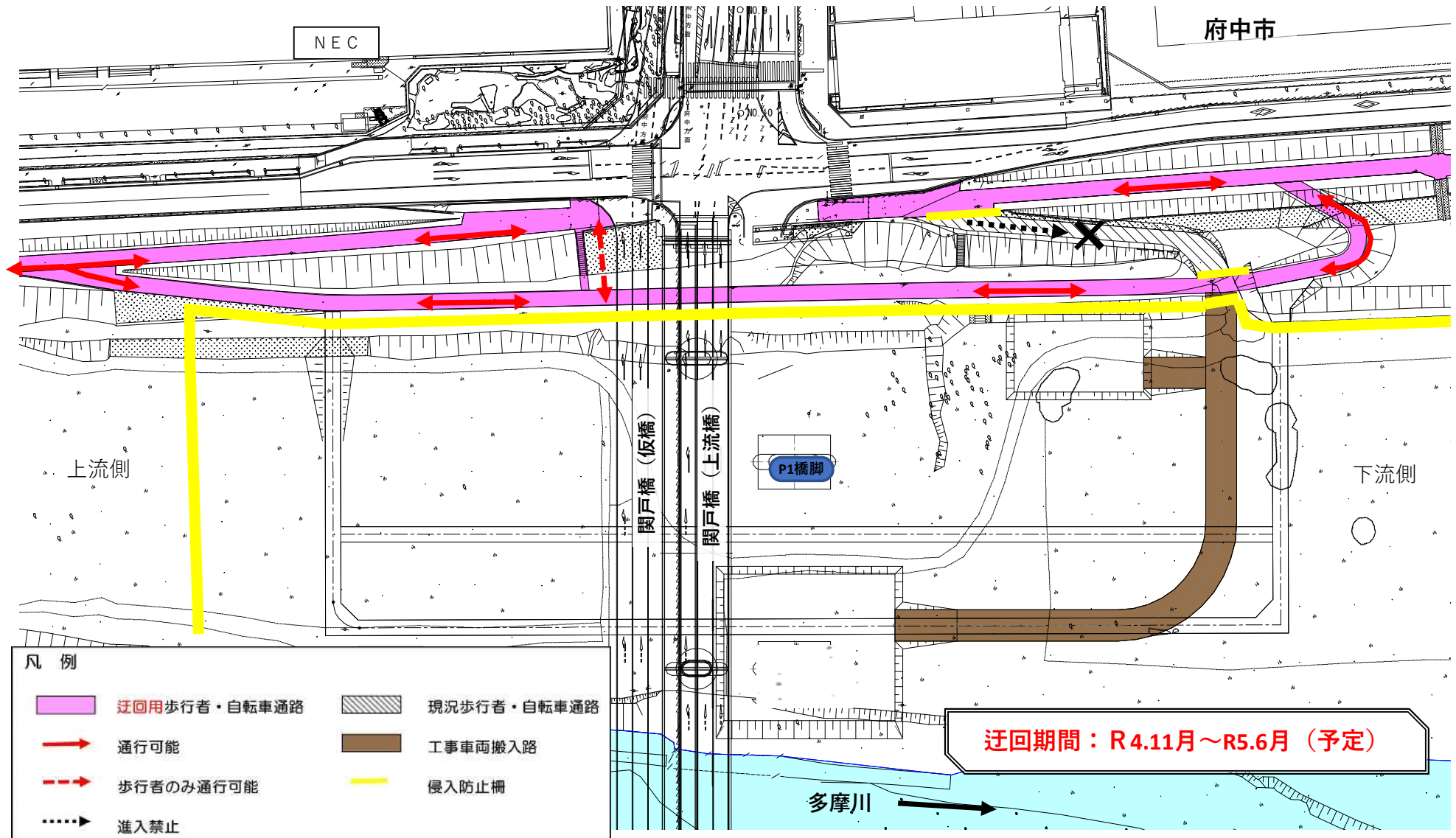
工事期間中は、図面に示した自転車・歩行者通路（ピンク色）を通行するようにお願いします。
一部、工事用車両通路と交錯いたしますが、工事中は交通誘導員を配置いたしますので、ご安心ください。



4. 府中市側の歩行者・自転車通路について

工事期間中は、図面に示した自転車・歩行者通路（ピンク色）を通行するようお願いします。

一部、工事車両通路と交錯いたしますが、工事中は交通誘導員を配置いたしますので、ご安心ください。



5. 立入禁止区域について

黄色で着色した区域は、工事で使用するため**立入禁止**となります。

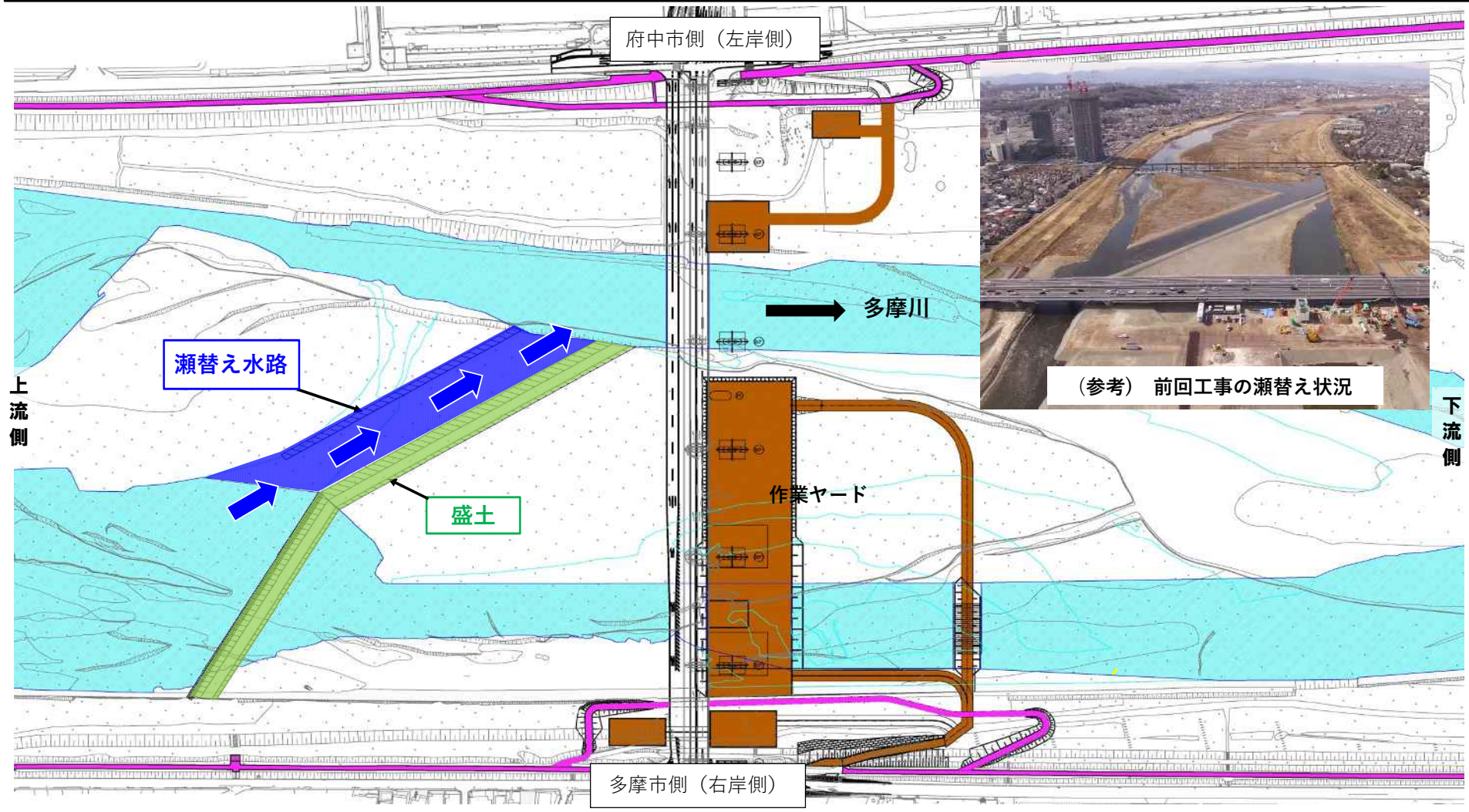


6. 瀬替えについて

瀬替えとは、新しい河道を掘削して川の流れを替える工事のことをいいます。

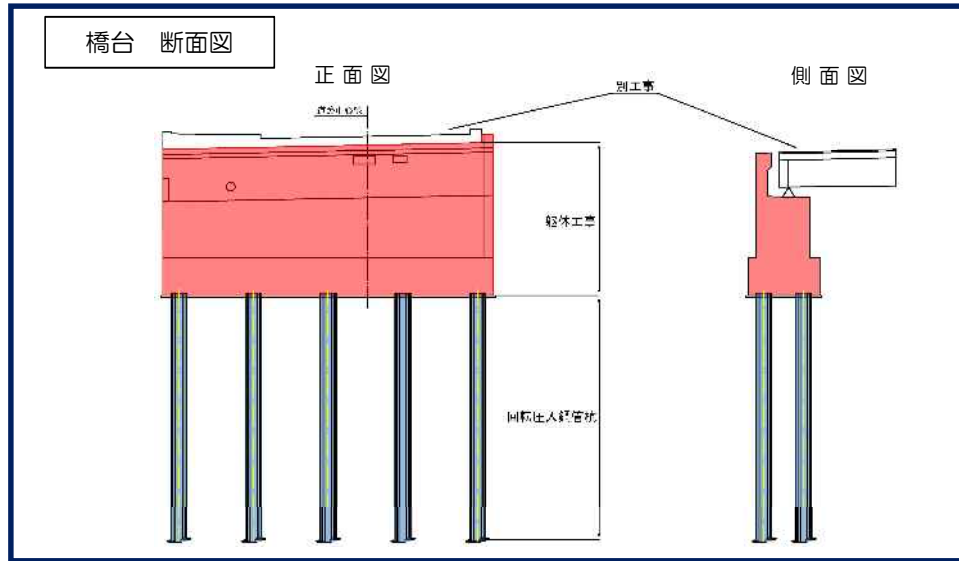
関戸橋の上流側で盛土（**緑色**）を行い、堰き止めることで、**青色**の方向に川の流れを替えます。

なお、工事完了後は、盛土や瀬替え水路は撤去し、元の河川状況に戻します。



7. 橋梁下部工事（橋台）について

新設下流橋の橋台（A2）をNSエコパイル工法にて構築します。



NSエコパイル工法とは（回転圧入鋼管杭）

施工における従来の杭工法との比較

従来の杭

打撃杭：騒音・振動
場所打ち杭：泥水・残土、スライムや崩壊崩壊の可能性
埋め込み杭：泥水・残土、電線の歪みによる先端支持力の減少

回転圧入のイメージ

NSエコパイルの構造

「NSエコパイル」とは、鋼管の先端に螺旋状の羽根を溶接した鋼管杭です。施工に当たっては、全旋回機等で鋼管を回転圧入します。その際、先端羽根のくさび効果で推進力を発揮することにより、スムーズな貫入が可能となります。

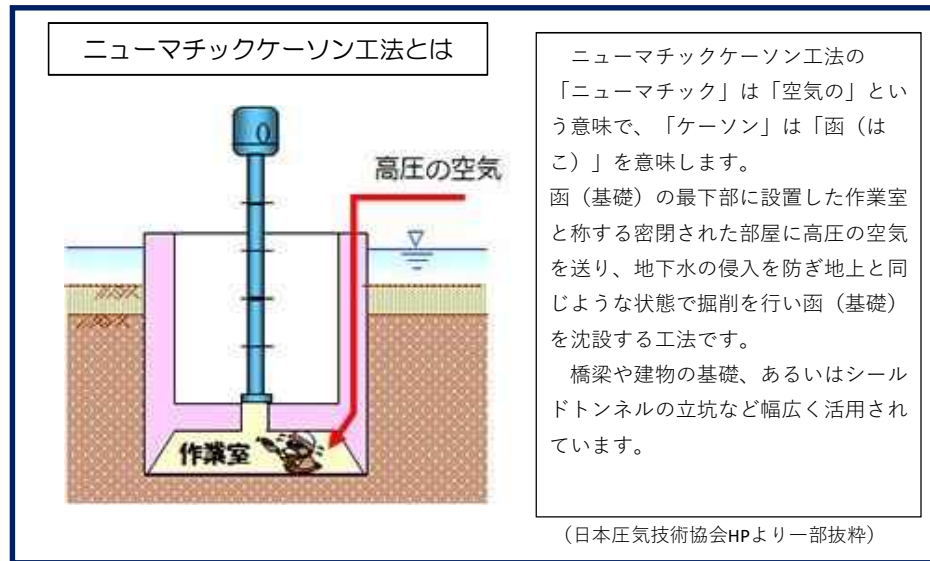
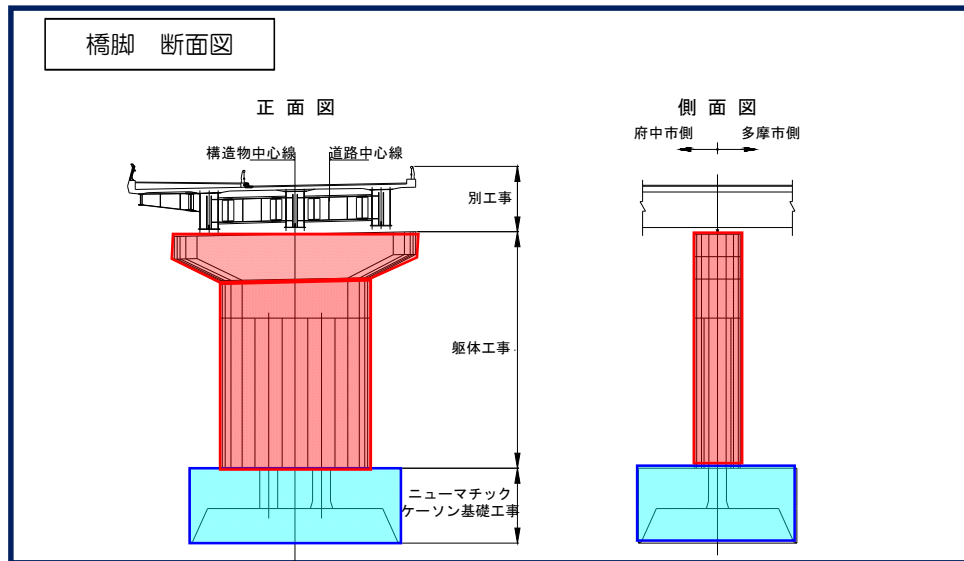
(NSエコパイル工法協会HPより一部抜粋)

- ①基礎工（回転圧入鋼管杭）
- ②躯体構築
- ③躯体構築完了
- ④土留仮締切撤去



8. 橋梁下部工事（橋脚）について

新設下流橋の橋脚（P2,P5,P6）をニューマチックケーソン工法にて構築します。



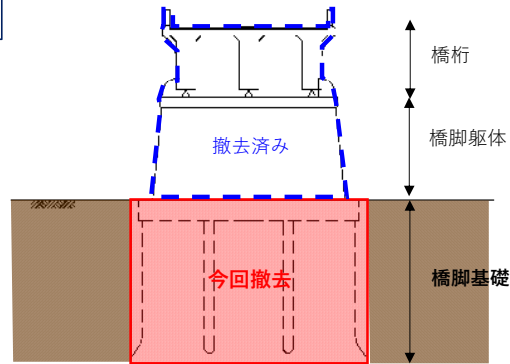
- ①ニューマチックケーソンの設置
- ②掘削・沈設
- ③コンクリート打設
- ④躯体構築



9. 旧橋（橋脚）撤去工事について

地中に埋まっている旧橋の橋脚基礎（P6）をA-CR工法にて撤去します。

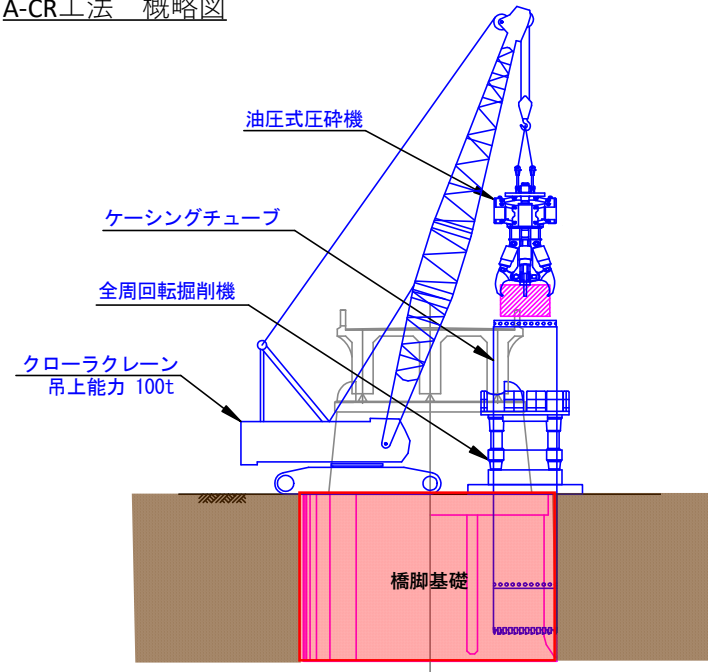
撤去箇所



施工状況全景



A-CR工法 概略図



① ケーシングチューブ据付



② 油圧グラブ掘削



③ コンクリート基礎撤去

